

回答(4)

既存水源の利用や老朽施設の更新につきましては、上水道との一元化を図るための統合整備計画策定の中で、地域の現状・実情を十分調査した上で、地元の意見を参考にしながら具体的な整備計画を策定していきます。

また、塩素+αの滅菌対策としては、当該地区は良質な地下水及び湧水等を使用され塩素滅菌のみで配水をしていると推測しますが、近年、全国的に一部の地域で耐塩素性病原生物の感染症が発生している例があり、今後の施設等の改修時には良質な原水を求めることは勿論のこと、現在までの水質検査結果を踏まえた上で、浄水方法（紫外線・膜ろ過・急速ろ過・緩速ろ過）についても検討する必要があると考えています。